

岩手県議会研究会の皆様が視察にお見えになりました

2024年10月29日 岩手県議会 森林・林業政策研究会（会長 城内愛彦様）から12名の県議会議員の方々が、弊社社屋を視察されました。（事務局として、県農林水産部から6名の方も同行されました。）

議員の皆様からは、新社屋を木造 ZEB 方式で建設するに至ったきっかけ、木造建物の耐用年数、建築にあたった職人さんの確保などをはじめ設計施工全般に係るご質問を頂きました。また、地下水利用でのオープン方式とクローズ方式の効率の違いや、コストなどについてもご関心を示されておりました。



お見えになられた岩手県議会の皆様（前列左から4人目は弊社熊谷社長、5人目が佐々木社長）

視察では、弊社社員が説明に当たりましたが、併せて社屋の設計・監理を担当された（有）佐々木設計 <https://sasaki-sekkei.co.jp/>の佐々木社長にも同席し設計について説明していただきました。

時間的にタイトなスケジュールのなか、議員の方々にはつぶさにご覧いただきました。

時間的にタイトなスケジュールのなか、議員の方々にはつぶさにご覧いただきました。



社屋内を見学する視察団の方々（県産材を使った特徴やその他の設備などを見ていただきました）



東北ボーリンク株式会社

掲載した写真は、すべて岩手県様よりご提供いただきました。ここに記してお礼申し上げます。